

## 平成30年度 第4回北区協議会次第

日 時 平成30年7月26日(木)  
午後1時30分から  
会 場 北区役所 3階 31・32会議室

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議 事

#### (1) 協議事項

ア 平成30年度浜松市市民活動表彰区長賞候補団体について

【北区・区振興課】 資料P1 (別刷資料あり)

イ 平成30年度地域力向上事業の提案について

【北区・区振興課】 資料P2 (別刷資料あり)

### 4 その他

(1) 地域の情報等について

(2) 次回の開催について

(3) その他

### 5 閉 会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成30年度浜松市市民活動表彰区長賞候補団体について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>優れた市民活動を行う団体を表彰することで、団体のモチベーションを高めるとともに、多くの市民に市民活動をPRする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区長賞表彰団体を各区で推薦する。</li> <li>・ 推薦のあった団体を区行政推進会議等で審査し、区協議会の意見を踏まえて区長賞表彰団体を決定する。</li> <li>・ 区長賞表彰団体は、原則各区1団体とする。</li> <li>・ 区長賞表彰団体から、審査により市長賞表彰団体を決定する。</li> </ul>				
対象の区協議会	北区協議会				
内 容	<p>以下の団体及び活動を、平成30年度浜松市市民活動表彰における区長賞として扱うことについて、意見を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 表彰団体 久留女木竜宮小僧の会</li> <li>2 活動名 久留女木の棚田の景観保全と「竜宮小僧の伝説」の発信</li> <li>3 活動の内容等 別紙のとおり</li> </ol>				
備 考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	<p>今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成30年7月      区長賞表彰団体の決定</li> <li>・ 平成30年9月      市長賞表彰団体の決定</li> </ul>				
担当課	北区・区振興課	担当者	峰野 伸一郎	電話	053-523-1168

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成30年度北区地域力向上事業の提案について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	地域力向上事業（市民提案による住みよい地域づくり助成事業）の採択に当たっては、地域力向上事業実施要綱第8条第1項の規定に基づき、区協議会に意見を求め、その意見を踏まえて実施予定事業を決定することとしている。				
対象の区協議会	北区協議会				
内 容	提案のあった事業について意見を求める。 提案事業の内容は別紙のとおり。				
備 考 (答申・協議結果を得 たい時期、今後の予定 など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年7月26日      意見聴取（北区協議会）</li> <li>・平成30年7月下旬      採択事業の決定</li> <li>・平成30年8月下旬      提案者に対する審査結果の通知</li> <li>・平成30年9月1日～      採択事業の実施</li> </ul>				
担当課	北区区振興課	担当者	峰野 伸一郎	電話	523-1168

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

## 別刷資料 3

## 地域力向上事業（助成事業） 提案事業概要書

提案団体	団体名	「井の国 直虎まつり」実行委員会
	所在	浜松市北区引佐町井伊谷
事業内容	事業名	直虎を契機にした「おもてなしの心」醸成事業
	実施時期	9月1日～12月28日
	目的	<p>「井の国直虎まつり」の継続実施により、前回実績の検証を踏まえ明らかになった地域課題を解決し、井伊家ゆかりの地としての強みを持つ地域として、住民が誇りを持てるようにする。</p> <p>解決したい地域課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大河ドラマで増加した観光客を引き続き受け入れる体制やスキルの更なる定着が必要であること。</li> <li>・ 大河ドラマ終了後も住民同士が関わりを持ち、地域外にも魅力ある地域として認知され続けるような取組と自主運営ができる体制が必要であること。</li> </ul>
	内容	<p>第3回「井の国 直虎まつり」の開催  期日：平成30年10月27日  会場：引佐総合体育館  参加者：スタッフ150人、集客3,000人  関係団体：井伊谷地区連合自治会、子供会、きらっといなさ、引佐南部中学校、湖北高校、若宮太鼓保存会など</p>
	効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民との絆を深め、明るい地域がつくられる。</li> <li>・ 区の一体感が深まる。</li> <li>・ 地域内の連帯感が強まり「安全・安心まちづくり」の推進に寄与する。</li> <li>・ 平成31年度以降も、魅力ある地域として認知されるような取組やまつりの自主運営体制が構築できる。</li> </ul>
	概算事業費	2,200,000円
	補助率	25%
補助金額	550,000円	

# 別刷資料 1

## 区長賞選考資料

(北区)

(ふりがな) 団体名	(くるめきりゅうぐうこぞうのかい) 久留女木竜宮小僧の会	(ふりがな) 代表者氏名	(なかい ちょういちろう) 仲井 長一郎
e-mail	—	電話番号	053-545-0807
		FAX 番号	
団体設立年月	平成 27 年 4 月	団体員数	30 人
団体活動目的	里地を守るために小さな単位で活動している個人・グループ間での情報交換や、水・土・空気・人間を含めた全ての生き物と里山を守る活動を支援する。		
これまでの主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 棚田耕作希望者に対する営農指導及び米づくりの研究。</li> <li>・ 外部耕作者と地元農家との意見交換会や収穫祭の開催。</li> <li>・ 地域力向上事業による「竜宮小僧の伝説」の編集。</li> <li>・ 大河ドラマへの撮影協力。(ロケ地として)</li> <li>・ 棚田来訪者に対する案内。(看板設置、マナー啓発)</li> </ul>		
P R し た い 活 動 実 績 の 概 要	活動名	久留女木の棚田の景観保全と「竜宮小僧の伝説」の発信	
	活動の期間	平成 27 年 4 月から	
	活動財源 該当するもの全てに○	行政からの補助金・団体会費・寄附・当該活動により得た収益 その他 (クラウドファンディング)	
	活動のきっかけ	久留女木の棚田の景観を保全するうえで、安全な米を自らの手で作ろうとする外部耕作者と、後継者不足により耕作が困難となりつつある地元農家との「橋渡し役」が必要となったことから、活動が始まった。	
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 久留女木の棚田の継承のための、地元農家と外部耕作者が連携し耕作を行う体制づくりや営農指導。</li> <li>・ 大河ドラマのロケ地としての撮影協力。</li> <li>・ 久留女木の棚田発祥の「竜宮小僧の伝説」の発信や、地域の小学校に対する総合学習支援。</li> </ul>	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 久留女木の棚田の耕作放棄地の解消、景観の保全。</li> <li>・ 大河ドラマの撮影協力による、棚田や「竜宮小僧の伝説」の認知度の向上。</li> <li>・ 地域の子供に対する、「竜宮小僧の伝説」の滅私奉公の精神の醸成。</li> </ul>	
	この活動について更に発展させたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 棚田の再生は一朝一夕にはいかないことから、棚田景観や棚田米の栽培技術を引継ぐための活動を継続する。</li> <li>・ 大河ドラマの放送により向上した、棚田や「竜宮小僧の伝説」の認知度を、市の新たな資源として活用する。</li> </ul>	
	活動に協力した団体等	行政・企業・NPO・学校・市民・その他 ( ) 協力の内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政 浜松市発行「竜宮小僧の伝説」の編集</li> <li>・ 企業 不二総合コンサルタント(株)の一社一村しずおか運動</li> <li>・ 学校 静岡文化芸術大による耕作</li> <li>・ 市民 イベント等への参加協力</li> </ul>	



久留女木の棚田入口  
来訪者向けに、独自の案内板を設置している。  
(上段は市設置の「ゆかりの地」看板)



大河ドラマで「竜宮小僧」が扱われて以来、急増した来場者に対応するため、案内板を設置している。(下方は棚田絵図)



「竜宮小僧」への案内板。  
数字が書かれた看板は棚田絵図にも記されており、来訪者の巡回を促している。



会が製作した棚田絵図(拡大)。



久留女木の棚田の水源地。「竜宮小僧」が祀られている。伝説のとおり、こんこんと清水が湧き出ている。



「竜宮小僧」の向いには、「竜宮小僧の伝説」の案内板が設置されている。



「久留女木の棚田」全景



大河ドラマでのロケの様子。